



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月23日

上場会社名 ニッパン（日発販売株式会社） 上場取引所 東証二部
 コード番号 7563 (URL <http://www.nippan-inc.co.jp>)
 代表者 役職名 取締役社長 氏名 石川 隆重
 問合せ先責任者 役職名 取締役執行役員管理本部長 氏名 佐々木 孝
 TEL (03) 5690 - 3001

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績（平成19年4月1日～平成19年6月30日）（百万円未満切捨て）

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	10,406	(0.1)	116	(49.8)	131	47.4	65	61.8
19年3月期第1四半期	10,417	(5.3)	231	(3.6)	250	(0.2)	172	152.8
19年3月期	44,601		1,057		1,065		547	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	2	90	-	-
19年3月期第1四半期	7	58	-	-
19年3月期	24	04	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	23,035		6,360		27.3		276 53	
19年3月期第1四半期	22,290		6,059		26.9		263 06	
19年3月期	25,085		6,339		25.0		275 44	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	1,163		30		749		2,273	
19年3月期第1四半期	182		53		124		1,323	
19年3月期	3,714		232		943		4,217	

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

平成19年4月24日発表の連結業績予想の修正は行っておりません。

(注) なお、上記予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は様々な要因により上記の予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用の計上については、簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 当四半期より、事業区分の一部変更を行っております。詳細は、7ページ [事業の種類別セグメント情報] (注) 事業区分の変更をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内経済は、好調な企業業績や設備投資の増加を背景に、個人消費に厳しさが残るものの景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような経済情勢のもと、当社グループの連結業績は、各事業部門における事業戦略を積極的に展開しましたが、売上高は10,406百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

利益面では、営業利益は116百万円（前年同期比49.8%減）、経常利益は131百万円（前年同期比47.4%減）、当期純利益は65百万円（前年同期比61.8%減）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

（オートパーツ事業）

戦略商品であるグリーンブランド商品の売上は増加しましたが、補修用ばねの需要減による売上減少があり、売上高は3,412百万円（前年同期比7.7%減）、営業損失は34百万円となりました。

（プレジジョンパーツ事業）

精密加工品等の売上が増加しましたが、当期より機械設備関連商品をIT事業に移管したことで、売上高は6,062百万円（前年同期比3.5%減）となりました。また、営業利益は134百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

（IT事業）

情報関連商品の売上増や機械設備関連商品をプレジジョンパーツ事業から移管したこともあり、売上高は931百万円（前年同期比113.9%増）、営業利益は15百万円（前年同期比169.3%増）となりました。なお、機械設備関連商品の売上高は488百万円で前年同期比3.0%の増収となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は23,035百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,049百万円減少いたしました。

流動資産は16,334百万円となり、2,089百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が1,944百万円減少したことによるものです。

固定資産は6,701百万円となり、39百万円増加いたしました。主な要因は、投資その他の資産が65百万円増加したことによるものです。

当第1四半期末の負債合計は16,674百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,071百万円減少いたしました。

流動負債は16,262百万円となり1,989百万円減少し、また固定負債は411百万円となり81百万円減少いたしました。流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金が1,173百万円減少したことによるものです。

当第1四半期末の純資産合計は6,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。この主な要因は、評価・換算差額等が50百万円増加したことによるものです。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の25.0%から27.3%となりました。

（キャッシュ・フローについて）

当第1四半期末の現金及び現金同等物残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより2,273百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,944百万円減少いたしました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,163百万円資金が減少しております。これは主に、仕入債務が1,168百万円減少したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、30百万円資金が減少しております。これは主に、貸付金による支出17百万円および有形固定資産の取得による支出10百万円に伴うものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、749百万円資金が減少しております。これは主に、短期借入金の減少額655百万円によるものであります。

(参考) 個別業績の概要

1. 20年3月期の個別業績 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

(百万円未満切捨て)

(1) 個別経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	10,200	(0.8)	113	(46.4)	127	(44.4)	66	(58.8)
19年3月期第1四半期	10,114	(5.1)	211	(5.9)	229	(1.0)	161	(177.5)
19年3月期	43,528		984		1,006		480	

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	2	93	-	-
19年3月期第1四半期	7	09	-	-
19年3月期	21	08	-	-

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円			円	銭
20年3月期第1四半期	23,405		6,145		26.3	269	86
19年3月期第1四半期	22,765		5,905		25.9	259	30
19年3月期	24,727		6,122		24.8	268	85

2. 平成20年3月期の個別業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

平成19年4月24日発表の個別業績予想の修正は行っておりません

(注) なお、上記予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき判断した予想であり、実際の業績は様々な要因により上記の予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表



(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第1四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第1四半期末	増 減		(参考)前期末 平成19年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
流 動 資 産	14,957	16,334	1,376	9.2	18,423
現 金 及 び 預 金	1,323	2,273	949	71.7	4,217
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	9,406	9,765	358	3.8	9,979
た な 卸 資 産	3,325	3,433	107	3.2	3,325
繰 延 税 金 資 産	284	208	75	26.6	224
そ の 他 の 資 産	628	663	35	5.6	686
貸 倒 引 当 金	10	9	1	-	9
固 定 資 産	7,333	6,701	631	8.6	6,662
有 形 固 定 資 産 (5,671)	(4,917)	(754)	13.3	(4,944)
建 物 及 び 構 築 物	1,834	1,692	142	7.8	1,713
土 地	3,681	3,072	608	16.5	3,072
そ の 他 の 資 産	155	152	3	2.1	158
無 形 固 定 資 産 (25)	(41)	(15)	60.6	(40)
投 資 そ の 他 の 資 産 (1,635)	(1,742)	(106)	6.5	(1,676)
投 資 有 価 証 券	1,275	1,264	10	0.9	1,243
繰 延 税 金 資 産	9	10	0	10.2	10
そ の 他 の 資 産	413	521	107	26.0	477
貸 倒 引 当 金	64	54	9	-	55
資 産 合 計	22,290	23,035	745	3.3	25,085
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	15,542	16,262	719	4.6	18,252
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	10,443	12,708	2,264	21.7	13,881
短 期 借 入 金	3,950	2,545	1,405	35.6	3,200
未 払 法 人 税 等	148	101	46	31.6	151
役 員 賞 与 引 当 金	6	8	1	32.1	32
そ の 他 の 負 債	995	900	94	9.5	985
固 定 負 債	687	411	275	40.1	493
退 職 給 付 引 当 金	197	103	94	47.7	85
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	246	150	96	39.0	266
繰 延 税 金 負 債	243	157	86	35.5	140
そ の 他 の 負 債		1	1	-	1
負 債 合 計	16,230	16,674	444	2.7	18,745
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	5,505	5,786	280	5.1	5,811
資 本 金	2,040	2,040	-	-	2,040
資 本 剰 余 金	1,251	1,251	-	-	1,251
利 益 剰 余 金	2,219	2,501	281	12.7	2,526
自 己 株 式	5	6	1	-	6
評 価 ・ 換 算 差 額 等	485	511	25	0.0	460
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	449	430	19	0.0	421
繰 延 ヘ ッ ジ 利 益	46	80	34	74.8	42
為 替 換 算 調 整 勘 定	10	0	10	-	2
少 数 株 主 持 分	68	63	4	7.0	66
純 資 産 合 計	6,059	6,360	301	5.0	6,339
負 債 、 純 資 産 合 計	22,290	23,035	745	3.3	25,085

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	10,417	10,406	10	0.1	44,601
売 上 原 価	8,615	8,680	64	0.8	36,887
売 上 総 利 益	1,801	1,726	75	4.2	7,713
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,570	1,610	40	2.6	6,656
営 業 利 益	231	116	115	49.8	1,057
営 業 外 収 益	41	43	2	7.0	117
受 取 利 息	0	1	0	175.2	3
受 取 配 当 金	17	20	2	14.6	22
仕 入 割 引	10	14	3	34.8	51
そ の 他	12	7	4	36.2	39
営 業 外 費 用	22	28	5	26.3	109
支 払 利 息	9	10	0	7.1	44
売 上 割 引	4	3	0	13.9	15
手 形 売 却 損	4	9	4	91.2	27
売 掛 債 権 売 却 損	2	3	0	34.9	13
そ の 他	1	1	0	44.0	7
経 常 利 益	250	131	118	47.4	1,065
特 別 利 益	58	0	57	99.0	397
投 資 有 価 証 券 売 却 益	26	0	26	97.8	40
固 定 資 産 売 却 益	31		31	-	356
そ の 他	0		0	-	
特 別 損 失	0	0	0	36.4	500
固 定 資 産 除 却 損	0	0	0	36.4	3
減 損 損 失				-	496
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	308	132	176	57.2	961
税 金 費 用	136	67	68	50.6	415
少 数 株 主 損 失	0	1	0	-	1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	172	65	106	61.8	547

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第1四半期	当四半期 平成20年3月期 第1四半期	(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	308	132	961
減価償却費	33	33	141
減損損失			496
貸倒引当金の増減額	1	1	11
役員賞与引当金の増減額		24	32
退職給付引当金の増減額	36	17	148
役員退職慰労引当金の増減額	4	115	24
受取利息及び受取配当金	18	21	26
支払利息	9	10	44
有形固定資産売却益	31		356
有形固定資産除却損	0	0	3
投資有価証券売却益	26	0	40
売上債権の増減額	631	213	58
棚卸資産の増減額	115	107	115
仕入債務の増減額	98	1,168	3,552
役員賞与の支払額	25		25
未払消費税等の増減額	0	23	20
その他	293	48	140
小計	536	1,056	4,430
利息及び配当金の受取額	17	21	26
利息の支払額	5	10	47
法人税等の支払額	365	117	694
営業活動によるキャッシュ・フロー	182	1,163	3,714
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	3	3	15
投資有価証券の売却による収入	49	1	66
有形固定資産の取得による支出	53	10	277
有形固定資産の売却による収入	60		588
無形固定資産の取得による支出	0	2	18
貸付金による支出		17	111
貸付金回収による収入		1	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	53	30	232
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額	54	655	996
長期借入金の返済による支出			1,800
自己株式の取得による支出	0	0	1
配当金の支払額	68	91	136
少数株主への配当金の支払額	2	2	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	124	749	943
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1	1
・ 現金及び現金同等物の増減額	110	1,944	3,004
・ 現金及び現金同等物の期首残高	1,212	4,217	1,212
・ 現金及び現金同等物の期末残高	1,323	2,273	4,217

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	オートパーツ事業	プレジジョンパーツ事業	IT事業	合計	消去又は全社	連結
売上高	3,695	6,285	435	10,417	()	10,417
営業費用	3,603	6,152	429	10,185	()	10,185
営業利益	92	133	5	231	()	231

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	オートパーツ事業	プレジジョンパーツ事業	IT事業	合計	消去又は全社	連結
売上高	3,412	6,062	931	10,406	()	10,406
営業費用	3,446	5,928	915	10,290	()	10,290
営業利益又は損失()	34	134	15	116	()	116

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	オートパーツ事業	プレジジョンパーツ事業	IT事業	合計	消去又は全社	連結
売上高	15,920	26,989	1,691	44,601	()	44,601
営業費用	15,493	26,372	1,678	43,543	()	43,543
営業利益	426	617	13	1,057	()	1,057

(注)事業区分の変更

当社グループは当四半期より、機械設備関連商品の販売事業を従来のプレジジョンパーツ営業本部からIT営業本部に移管し、より専門性を高めるための専任体制を組織して、事業拡大を図っていくことにいたしました。この組織の変更に伴って、従来、プレジジョンパーツ事業に含めて表示しておりました、「機械装置、測定機器、環境処理装置」は、当四半期よりIT事業に含めて表示しております。

なお、当四半期におけるIT事業に移管した、「機械装置、測定機器、環境処理装置」の数値は、次のとおりであります。

売上高	488百万円
営業費用	483百万円
営業利益	5百万円

[所在地別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(参考)前期(平成19年3月期)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。